

長岡崇徳大学同窓会 2023年度 事業計画

【自：2023年4月1日～至：2024年3月31日】

今年度は、長岡崇徳大学同窓会のホームページの設立、在校生支援事業の強化等の活動を中心に行った。2022年度事業の反省点も修正し2023年度事業についても順調に行えたと考える。各事業について次のとおり報告する。

1. 組織運営に関する事業

(1) 同窓会のホームページの開設（新規）

通念を通して教務・学生課の協力を得ながらホームページ開設の事業を進めた。会員情報の変更・問い合わせや同窓会報・在校生向け冊子についてWeb上で閲覧できるようにすることで会員への発信や連絡の強化を行った。

(2) 同窓会費納入に関する情報発信（継続）

6月に終身会費の納入の周知を2023年度卒業生に対して行い、後期の授業料の納入と合わせて納入していただくよう大学に協力を依頼した。昨年度50%にとどまった納入率は100%と大きく向上した。来年度以降も継続して行っていく。2022年度卒業生の納入率についても昨年度と同窓会報で再度情報発信を行い、53%となった。未納入の同窓生に対しては第2号同窓会報の中で、再度情報発信を行った。

(3) 同窓入会に関する情報発信（継続）

6月に同窓会の立ち上げの周知を紙面にて2023年度卒業生に対して行った。昨年度多数あった入会・会費の納入に関しての反対意見も今年度は1件もなく2023年度卒業生に対して同窓会の活動への理解が得られたと考えられる。本年度新規入会者は50名。会員数は88名となった。

2. 会員相互の連携・親睦および相互の研修・向上を図る事業

(1) 同窓会報の発行（継続）

第2号を3月に発行（70部）し、卒業式での卒業生への配布を行った。会報には、2期生の大学生活の思い出、教職員の方々からの卒業生へのメッセージ、新同窓会役員という言葉、2023年度卒業予定者の進路・就職内定先一覧、決算報告、同窓会の活動の紹介、お知らせを掲載した。今年度は、2023年度卒業生に掲載内容について要望を募り、大学

生活の思い出を振り返れる会報となるよう内容の充実を行った。また同窓会報についてはホームページ内への掲載も行った。

3. 母校の発展・教育振興に関する事業

(1) 在校生向け冊子の発行（新規）

冊子の発行を3回行った。2022年度卒業生の進路・就職情報の提供や国家試験対策の情報提供など在校生の不安を解消できるような内容とした。また国家試験前の勉強方法等在校生からの質問に対しての返答も冊子の中で行った。大学の図書館に冊子を置くコーナーを設置し、在校生が手を取りやすい形をとった。在校生向け冊子ホームページ内への掲載も行った。

(2) 卒業記念品の贈呈（新規）

2023年度卒業生に卒業式で卒業記念品の贈呈を行った。

以上